

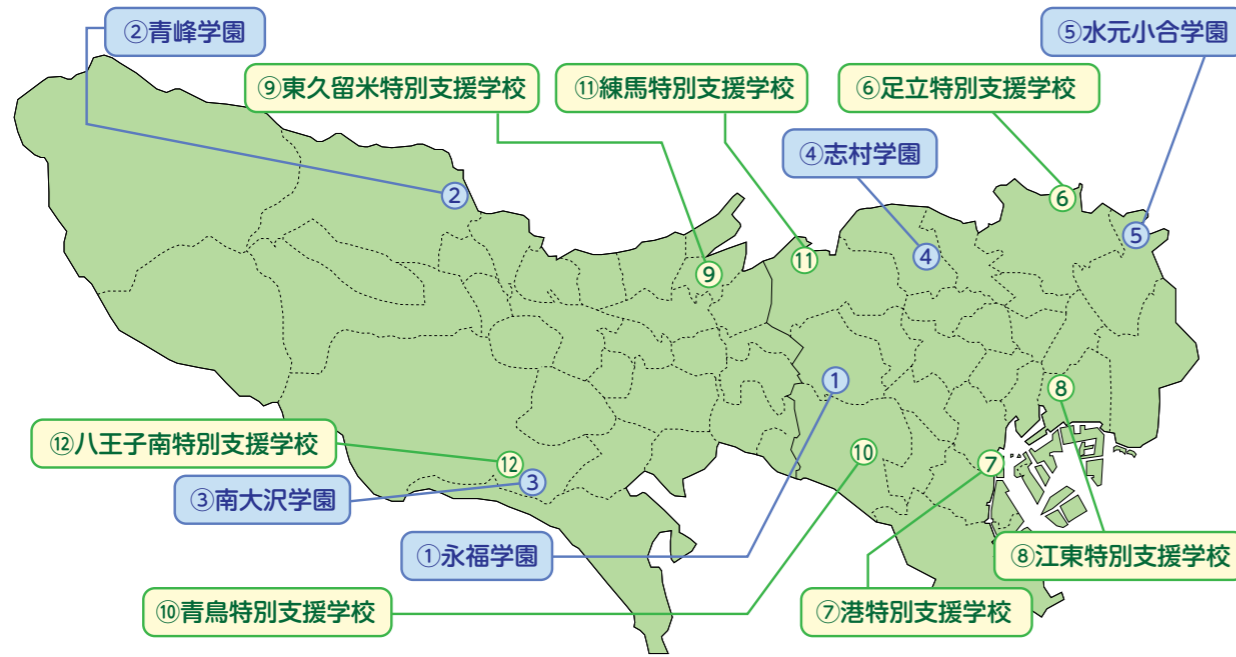
東京都立知的障害特別支援学校 高等部 就業技術科・職能開発科 学科案内



your future is bright



各校の所在地・連絡先



※通学区域を設けず、都内全域から出願が可能です。

凡例 ■ 就業技術科
■ 職能開発科

	学校名	所在地	電話
就業技術科	①永福学園	杉並区永福 1-7-28	03-3323-1380
	②青峰学園	青梅市大門 3-12	0428-32-3811
	③南大沢学園	八王子市南大沢 5-28	042-675-6075
	④志村学園	板橋区西台 1-41-10	03-3931-2323
	⑤水元小合学園	葛飾区水元 1-24-1	03-5699-0141
職能開発科	⑥足立特別支援学校	足立区花畑 7-23-15	03-3850-6066
	⑦港特別支援学校	港区港南 3-9-45	03-3471-9191
	⑧江東特別支援学校	江東区東陽 4-11-45	03-3615-2341
	⑨東久留米特別支援学校	東久留米市野火止 2-1-11	042-477-0761
	⑩青鳥特別支援学校	世田谷区下馬 2-38-23	03-3424-2525
	⑪練馬特別支援学校	練馬区高松 6-17-1	03-5393-3524
	⑫八王子南特別支援学校	八王子市鎌水 2-88-1	042-675-8373

※各校にて説明会等を実施しています。

入学者選考に関する問合せ

東京都特別支援教育推進室 電話 03-5228-3433

企業への就労が実現する3年間

都立特別支援学校（知的障害）の高等部には、3つの学科があります。
 将来の自立と社会参加を目標に、それぞれの学科では、障害の程度に応じた指導目標を掲げています。

入学者選考有り
(5.6ページをご覧ください。)

入学者選考有り
(5.6ページをご覧ください。)

入学相談

就業技術科

「専門的職業教育」知的障害が軽度の生徒
 自ら考え、判断して、職務を遂行する力を育みます。

職能開発科

「基礎的職業教育」知的障害が軽度から中度の生徒
 担当した職務を正確に遂行できる力を育みます。

普通科

「職業準備教育」知的障害が中度から重度の生徒
 より個別的な指導環境のもとで、働く意欲や態度を育みます。

時間割の例（1年次）

登校 公共交通機関などを利用して一人で通学します。

	月	火	水	木	金
	H R				
1	情報	職業に関する専門教科	社会	職業に関する専門教科	キャリアガイダンスの時間
2	社会	職業に関する専門教科	国語	職業に関する専門教科	数学
3	理科	職業に関する専門教科	保健体育	職業に関する専門教科	保健体育
4	数学	職業に関する専門教科	保健体育	職業に関する専門教科	保健体育
給食・昼休み 栄養士によるカロリー計算された自校調理給食を提供します。					
5	外国語	職業に関する専門教科	家庭	職業に関する専門教科	音楽/美術
6	国語	職業に関する専門教科	家庭	職業に関する専門教科	音楽/美術
7	職業	職業に関する専門教科	LHR	職業に関する専門教科	理科
	H R	H R	H R	H R	H R
部活動・委員会活動等					

職業に関する専門教科



給食・昼休み



情報



国語



教科指導と職業教育の充実

- 企業就労に向けて、職業生活に必要な学力の伸長を図るため、国語、数学等の教科指導を段階的（基礎・発展・応用）に行います。
- キャリアガイダンスの時間や職業の時間を通して、「ビジネスマナー」や「他者との円滑な関係を築く力」を身に付ける学習を行います。

産業現場等における実習

就労するための能力と態度を身に付けることを目的に、企業での体験的な学びを計画的に進めています。

インターンシップ (就業体験)	産業現場等における実習 (現場実習)	
1年生	2年生	3年生
短期インターンシップを通して、自分自身を理解し、職種を知ります。	企業現場等での現場実習を通して、自分の適性を見つけ、学びたい職種を見つけます。	より長期の現場実習を経験し、就労に必要な実践的な能力や態度を身に付けます。

放課後

将来の余暇活動にもつながる多彩な部活動・委員会活動を行っています。





企業に就労し、社会に貢献できる人材に！

就業技術科・職能開発科の特色

学級編制（両科共通）

将来の進路先の職場環境を視野に入れ、1学級10名の生徒で、きめ細やかな指導を展開しています。



職業教育に関する3年間の主なカリキュラム

※設置コース等は、学校ごとに違いがあります

就業技術科 就業技術科 60～100名

1年生は、トライアル実習を通して、各コースを体験します。2年生からは、系列・コースに所属して学習します。

1年生 (基礎)	2年生・3年生 (発展) (応用)
<p>トライアル実習</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務・情報処理 物流事務 清掃 食品・加工 介護・接客 	<p>流通・サービス系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ビルクリーニングコース ロジスティクスコース エコロジーサービスコース <p>家政・福祉系列</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品コース 福祉コース

職能開発科 職能開発科 20～40名

事務・清掃等のコースは、3年間学びます。流通、食品等のコースは、1年生でトライアル実習し、2年生からはコースに所属して学習します。

1年生 (基礎)	2年生 (発展)	3年生 (応用)
事務・情報処理/清掃	流通サービスコース	食品コース

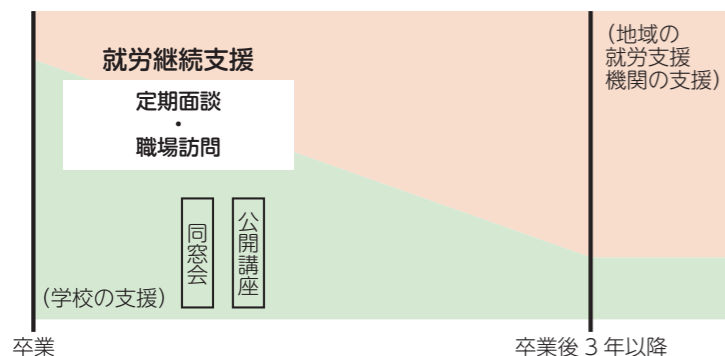
過去10年間の企業就労率 平均 93%以上

卒業後もつながる安心感!

卒業後の切れ目のない就労継続支援

卒業後3年間、学校による卒業生の就労先企業への訪問や、学校から地域の就労支援機関へ円滑に支援の主体を移行することで、卒業生の就労の継続を支援していきます。卒業後3年目に就労を継続している卒業生の割合は約90%を達成しています。
(東京都特別支援教育推進室調査より)

卒業後3年目の
就労継続率
90%



卒業後3年間、地域の就労支援機関と連携し、卒業生が就労を継続できるように支援に取り組んでいます。



都立学校公開講座として、地域に身近な生涯学習の場として、多様な講座を企画・実施しています。

社会で活躍する先輩たち

就業技術科・職能開発科での学びを土台にして、多くの卒業生が社会参加と自立を実現し、活躍し続けています。

やりがいと成長を実感する毎日!

Q: なぜ就業技術科を選んだのですか?
A: 学校見学で、学校の広さとか先輩の雰囲気とかがすごく良くて。先輩たちの話し方とか雰囲気というか、立ち姿がかっこいいなって思っ決めました。
Q: コースの授業で一番勉強になったことは何ですか?
A: エコロジーサービスのコースに所属して、チームの仲間と相談したり、役割を分担したりして作業するなかで、仲間との信頼が深まったり、人間関係をうまくとる力が高まったと思います。
Q: 就職してみて、学校で学んで一番役立っていることは何ですか?
A: コースの授業で学んだ「目配り、気配り、心配り」です。仕事で、自動販売機の点検ときにお客様目線で、汚れがないように細かいところまで、注意して掃除をするようにしています。
<中学生の皆さんへメッセージ>
社会や会社で活躍できるようになるには、やっぱり成長が大切になって思います。就業技術科にはどこを成長させるのか迷ったときに、相談できる先生や仲間がいます。皆さんが、新しい未来に突き進んで欲しいです。



サントリービバレッジソリューション株式会社
令和5年度卒業

新しいことへの挑戦

Q: なぜ就業技術科を選んだのですか?
A: 卒業したら就職して、一人でちゃんと生活できるようになりたいと思っていて、それで就職に力を入れている就業技術科に入ろうと思いました。
Q: 現場実習を繰り返し経験して良かったことはありますか?
A: いろんな事務の会社で実習をして、自分には合う職場、合わない職場があることを知ることができました。あと、学校でも事務コースだったので、実習で役に立つ技術を身に付けることができました。
Q: 会社に就職を決めたきっかけは何ですか?
A: 現場実習のときに職員の方々が優しく、とても楽しそうな感じだったのと、自分が好きな作業がたくさんあって、仕事の内容も合っていると思ったからです。
Q: 就職して、どんなことにお給料を使いましたか?
A: 貯金もしたけど。家族にプレゼントもしました。あと、休みの日にリゾートトラストのホテルにも家族一緒に行きました。
<中学生の皆さんへメッセージをお願いします>
母からとりあえず20歳にはもう自立してと言われていたので、力は身に付く学校です。

リゾートトラスト株式会社人事企画部ダイバーシティ推進室
平成30年度卒業

卒業後も相談できる安心感

- Q: 今の会社に就職を決めたきっかけは何ですか?
A: パソナハートフルの現場実習で、自分の課題に細かく、分かりやすくアドバイスをくれて、とても成長できる環境だと思い、この会社に入社しようと考えました。
- Q: インターンシップを経験して良かったことはありましたか?
A: 実習先に行く卒業生の先輩方もいて、自分の進路が目に見えて分かったことです。その他には、大人ってというのはどんな人なのか分かったことや、いろんな企業を見て、それぞれに特色があるのを知り、すごく楽しかったです。
- Q: 就職してから学校の先生や友達とつながりはありますか?
A: 学校でバスケット部に所属していて、今でもOBとしてときどき部活動の練習に参加しています。練習で友達や後輩とバスケットができるのも嬉しいですが、学校の先生や友達と仕事の悩みを相談できる大切な時間にもなっています。

中学生の皆さんへメッセージをお願いします

A: 就業技術科は、仕事の専門的な知識が得られます。学校で勉強したことが、仕事で求められることと結びついて活かすことができます。社会に出る前の学生時代、最後の三年間になると思うので、楽しんで、頑張ってください。



株式会社パソナハートフル
令和元年度卒業

いつまでも続く仲間とのつながり

- Q: 今の会社に就職を決めたきっかけは何ですか?
A: 事務職に就きたいと思っていたのと、家族と都心のオフィスで働きがいもあるよなって話し合っていた中で、サントリーで現場実習させていただいて、この会社に入りたいと思い、採用選考にチャレンジしました。
- Q: 就職してから学校の授業で役立っていることはありますか?
A: 仕事をする上での基礎基本になるマナーや時間管理を学べたことはとても良かったです。現場実習で報告・連絡・相談の仕方やダブルチェックなど、仕事のやり方を学び今も大切にしています。
- Q: 学校の友達とは今もつながりがありますか?
A: はい。みんなで集まってバスケットをやる人が多いです。集まったときは、仕事のことや、お金の使い方とか、相談にのったり、のってもらったりしています。
- Q: 中学生の皆さんへメッセージをお願いします
A: 私は、学校生活を通して、すごく成長できました。仲間もたくさんできました。辛いこともありましたが、今はそれ以上に幸せで、仕事も一人で任されるようになってきました。皆さんが入学することを楽しみにしています。



サントリービバレッジ
ソリューション株式会社
令和5年度卒業

将来のビジョンを描く

Q: なぜ職能開発科を選んだのですか?
A: 現場実習や職業に関する授業を行っていて、将来に向けていろいろな体験ができるので、受検しようと思いました。
Q: コースの授業を受けて良かったと思うことはありますか?
A: コースの授業では、先生を上司として見て、一つの仕事場として働く経験ができてよかったです。授業の中で、実際に会社から仕事を受注する体験もできてよかったです。
Q: インターンシップを繰り返し行って良かったことはありますか?
A: 中学生のときなどは具体的に働くことのイメージをもてなかったのですが、繰り返しインターンシップをすることで、働くことを具体的に考えられるようになりました。
<受検を考えている中学生に激励のメッセージをお願いします>
受検は一つの挑戦。挑戦したことは自分自身の成長につながります。最後まで自分を信じて頑張ってください。



株式会社電通そらり
令和3年度卒業

卒業生と共に働く人たち

ダイバーシティの推進

弊社で、特別支援学校からの採用を継続する理由は、生徒が元気に挨拶できること、職場でのマナーが身に付いていること、そして、一生懸命に取り組む姿勢があり、成長の伸びしろがあるからです。また、在学中の現場実習に始まり、入社後も一定期間、学校と関係をもって生徒の就労をサポートできることも大きな魅力です。

サントリービバレッジソリューション株式会社
人事本部 組織開発部 副部長
平岡 典子 様

周りからの信頼がやりがいに

Q: なぜ就業技術科を選んだのですか?
A: 小学校のときにサッカーが好きで、学校見学で強いサッカー部を見て入りたくなって思ったことと、先輩方がすごく挨拶をしてくださったり、授業がすごく丁寧だったりして、入学をしたいと感じました。
Q: コースの授業で一番思い出に残っていることはありますか?
A: ロジスティクスコースで、企業から商品の裏側の決められた場所に、決められた長さのテープを貼る作業依頼があり、始めは不良品ばかり出して、すごく大変な仕事だったんですけど、8か月間ぐらいつつ練習をして、正しく貼れるようになったことが一番の思い出です。
Q: 今の仕事で、一番やりがいに感じていることはなんですか?
A: 実習に来る生徒を教える担当をしていて、あの人はこの部分ができなかったけど、こういうことができたと見分けることや、実習生の相談にのり作業ができるようにアドバイスすることにやりがいを感じています。
<中学生の皆さんへメッセージをお願いします>
就業技術科は、就職への指導が素晴らしいので、皆さん自信をもって三年間の生活を一日一日大切にしていれば嬉しく感じます。



リゾートトラスト株式会社人事企画部ダイバーシティ推進室
東京事務支援センター
平成26年度卒業

貴重な人材であり戦力

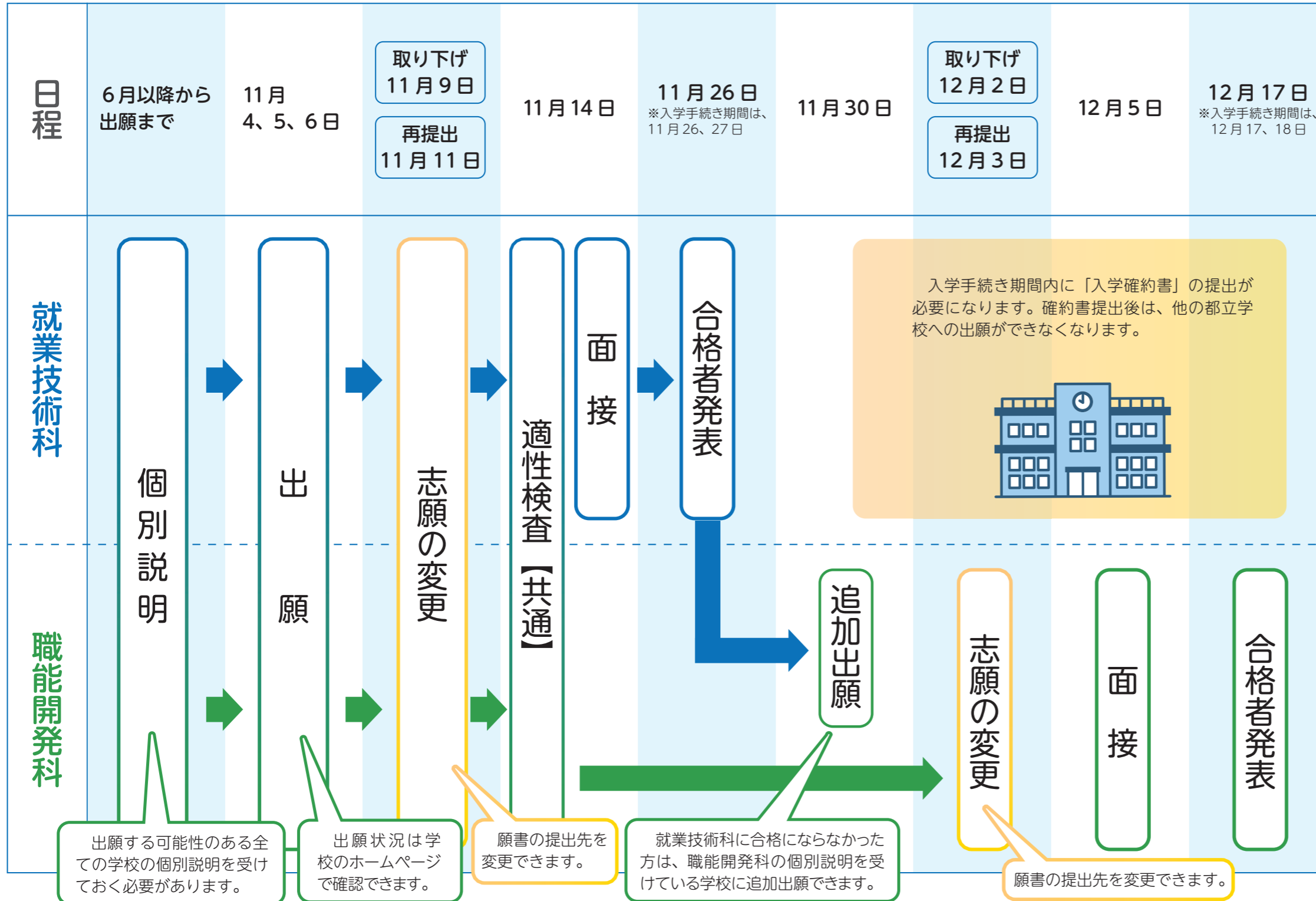
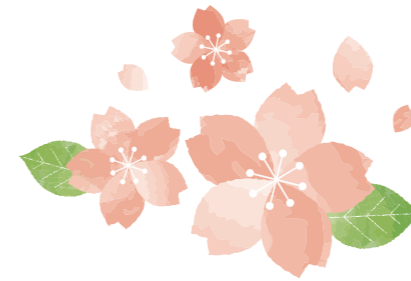
特別支援学校は、生徒が現場実習を通して自分にあった職場を見つけることができます。また、学校の授業で就労するためのベースになる力を身に付けることができるのが強みです。合わせて、現場実習を通して、学校と本人の得意なこと、苦手なこと、必要なサポートを共有することも就労の上でとても大切なこととなります。

リゾートトラスト株式会社人事企画部ダイバーシティ推進室
東京横浜事務支援課 課長 東京事務支援センターセンター長
北沢 健 様

選考に向けた準備をしよう！

就業技術科・職能開発科に志願するためには、事前に志願する学校における個別説明で応募資格審査等の確認を行い、入学願書を受け取る必要があります。

中学校の担任の先生やご家族で、出願日までに志願を検討している学校の個別説明を受けられるように日程の確認をお願いします。



よくある質問

- Q 出願書類にある「知的障害の程度が証明できるもの」とは、どういう書類ですか？
A 愛の手帳（療育手帳）の写し又は、医師診察記録で知的障害であると認められたものになります。
- Q 高等部入学を機会に他県から東京都に転居する予定でも受検できますか？
A 出願前に応募資格審査会で応募資格要件（確実に都内に転居すること）を確認できれば、出願することができます。
- Q インフルエンザ等の学校感染症にかかり、検査を受検できなかった場合には、何か救済措置がありますか？
A 受検することができなかった場合には、申請により、後日行われる「追検査（ついけんさ）」を受検することができます。
- Q 入学手続き期間に「入学確約書」を提出しないとどうなりますか？
A 入学を辞退したと判断され、補欠者を繰り上げて合格者とします。